

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会  
平成28年度第4回理事会議事録

開催日時： 平成28年9月22日（木）8時30分～9時10分

開催場所： パシフィコ横浜 513号室

出席者： 康 東天理事長、澤部祐司理事、久谷直人理事、細萱茂実理事、  
松尾収二理事、山舘周恒理事、横田浩充理事、和田隆志理事、  
栢森裕三監事、村上正巳監事

欠席者：なし

冒頭、康 東天理事長より、本日より開催される第48回大会の準備等の協力についてお礼の挨拶がなされ、理事会審議に入った。

#### 議題1. 副理事長職務執行報告

以下について山舘周恒副理事長より報告がなされた。

- ① 本日の臨時社員総会に提出する議案審議のため、本来であれば8月下旬に理事会を開催すべきところ、その時期に関連学会が集中したため日程を組まずメール審議にて議案の準備を進めた。このような事情から十分な審議ができず継続審議となった案件も発生したことから、今後、社員総会の1カ月程度前には理事会を極力開催するようにしたい。
- ② 大会の開催時期として10月を希望する声も聴かれることから、日程未確定の平成31年度以降については、本日パシフィコ横浜に相談する予定である。

康 東天理事長よりコメント：定款に関わる議案は重要事項であり、理事会を開催して十分な審議を尽くして進めるべきと考えている。

#### 議題2. 臨時社員総会について

##### (1) 出欠はがき返信数確認

・出席：77名

・欠席：67名（書面による議決権行使では全員「賛」選択）

社員総数169名であることから本日の出席者が46名以上で成立する（通常は社員の過半数で成立するが、今回は定款に関わる議案が含まれていることから2/3以上が必要）。

##### (2) 議事録署名人の選出について

はがきにて「出席」の返信者を参考に社員総会直前に決定する。

### (3) 式次第および提出資料の最終確認

- ① 総会での各号報告および議案の説明担当理事の確認を行った。
- ② 第3号報告の平成30年度春季セミナー例会長については、理事会にて奈良県立医科大学の山崎正晴先生に決定しているが、定款33条に従って今回の社員総会へ報告するものである。
- ③ 第1号議案の新評議員選出については、各学術委員会委員長および理事からの被推薦者について細則第17条に定める資格が確認できた6名を理事会推薦とし、他の被推薦者については保留として理事会にて継続審議とすることが再確認された。
- ④ 第2号議案の定款改定については第36、37条の3カ所の「定時社員総会」から定時を削除して「社員総会」とする議案としたが、社員から第37条2項は法人法との絡みもあり変更から外して、第36条の2カ所のみを「社員総会」に改定すべきとの意見寄せられている旨、山舘周恒副理事長から報告された。本件について審議の結果、理事会として第37条2項は現状のままとした修正案にて審議および賛否を諮ることで全員の承認が得られた。

### 議題3. 各担当より

#### (1) 理事長提案

康 東天理事長より本学会の今後のウイングを広げる観点から学術委員会に次の二つの委員会を設置する案が示された。

- ・医療情報に関する委員会
- ・感染症に関する委員会

本案件に関連して、委員会が増えた場合の大会時の技術セミナーの開催について山舘周恒副理事長より意見が出された。さらに、感染症に関する委員会を設置した場合の遺伝子プロテオミクス技術委員会と一部重なる活動について村上正巳監事より発言があった。横田浩充理事より、感染症に関する委員会としては微生物の名称を冠してはどうかとの発言があった。

委員会の名称も含めて10月以降の理事会で協議していくこととし、まずは今回の社員総会で理事長方針を示す旨、康 東天理事長より説明があった。

#### (2) 学術委員会より

- ① 松尾収二理事より学術委員会内規改定案について提示があり、委員会の委員は正会員であることなどを盛り込んだ改定案を本日午後の委員長会議で報告する旨、了承された。
- ② POC 技術委員会委員として日本臨床衛生検査技師会に2名の推薦依頼を

行っていた件について先方より推薦書が届いた件について了承された。

(3) 編集委員会より

細萱茂実理事より、本学会の大会抄録のダウンロード要望が寄せられていることから当学会としての見解を決めて頂きたいとの要請があった。本件については抄録集を有料販売している現状からして制限なしのダウンロードは難しいとの考えが康 東天理事長より示され、今後の理事会で細部を審議することとなった。

議題4. 来年度大会など

(1) 来年度の第49回大会会場予約金支払いについて

請求書がパシフィコ横浜より届いている件について支払いの承認がなされた。

(2) 世界病理学・臨床検査医学会議 (WASPaLM) について

来年度、京都で開催される WASPaLM を担当される村上正巳監事より協力要請の発言あり、了承された。

議題5. その他

(1) 今期春季セミナーの収支決算について

前川真人例会長より収支報告が提出され、余剰金の学会本部会計への返納も含めて了承された。

(2) JCCLS からの寄付依頼について

本年11月に開催される TC212 の国際会議開催費用の寄付依頼が届いている件、寄付金額について康 東天理事長へ一任することで了承された。

(3) 次回理事会について

次回開催日は10月23日(日)とし、時刻については追って決定することとなった。

以上

平成28年10月23日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長 康 東天 (康)

議事録署名人 村上正巳 (村)  
(出席監事)

議事録署名人 栢森裕三 (栢)  
(出席監事)